

たしかな省エネを実現しつつ、 住む人の健康や安心・快適にも目を向ける。 住宅の資産価値アップも実現。

エネルギーを効率よく使って、ゼロエネルギーを目指す。住む人みんながストレスなく安心して過ごすことができる。パナソニックは、進化した住宅設備を活用した快適な暮らしを提案します。



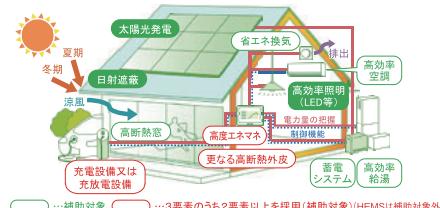
設備を組み合わせたZEH+の実現で 快適な暮らしをサポート

2018年「新・ZEHロードマップ」で追加された「ZEH+」では、再生可能エネルギーを除き、25%以上の一次エネルギー消費量を削減した上で、追加要素として右記3点のうち2つ以上を導入することが要件となっています。

パナソニックでは高度エネルギー・マネジメントを実現するHEMS関連や、EV関連の住宅設備をラインアップしており、ZEH+の普及をサポート。「健康」「快適」「安心」をもたらす住まいをご提案しています。

「ZEH+」追加要件

- 基準一次エネルギー消費量から25%以上削減した上で、
- 1. 外皮性能の更なる強化
外皮平均熱貫流率(UA値)が0.30~0.50以下であること(地域区分により異なる)。
- 2. 高度エネルギー・マネジメント
HEMSにより、住宅設備の制御が可能であること。
- 3. 電気自動車(PHEVを含む)活用のための充電設備
発電した電力を電気自動車等に充電できる設備を車庫等に設置すること。



出典:一般社団法人環境共創イニシアチブ「平成30年度のZEH補助金について」

HEMS+aでもっと快適に。組み合わせることで、住宅の資産価値もアップ

パナソニックのHEMSは、一般的な住宅設備や家電に追加して機器を組み合わせることで、さらなる効果が生まれます。電材から建材、家電までとりそろえるパナソニックならではのご提案です。施主様のこだわりや家族構成によって、求められる暮らしの価値を見極め、機器や設備を上手に組み合わせてご提案いただくことで、住宅資産価値も向上。施主様の満足度アップにつながります。

パナソニックがご提案する
「ZEH+」関連設備で、
スマート&ウェルネスな住まい。



エネルギー・マネジメント



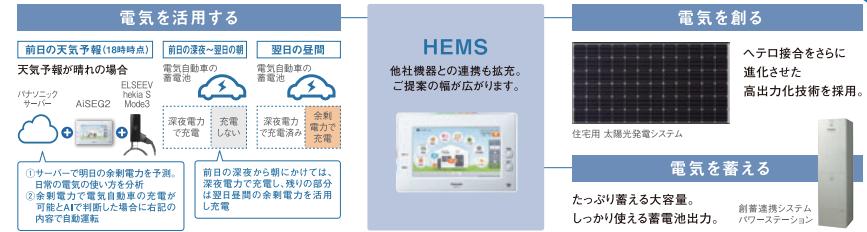
ウェルネス・ライフ

家じゅうのエネルギーをまとめて管理することで、省エネだけでなく快適までアップ。

健康をおびやかす要因や負担に感じるコトを軽減し、年を重ねても、安心に過ごせる毎日。

住宅資産
価値アップ

家じゅうの電気を「見える化」して、設備や機器をかしこくコントロール。



住むほどにおトクに!
住むほどに健やかに!

パナソニックの設備を組み合わせて、実現するスマート&ウェルネスなくらし

ドアホン

留守でも来訪者の画像を自動で録画。
ワイヤレスでつながる屋外カメラを設置すれば、家の周囲の気になる場所をいつでも動画で確認。



スイッチ

外出先からあかりをスマートフォンで遠隔操作。
不在時間を使わせない工夫。



防犯

照明を外から操作でき、居るふり防犯で安心。
ドアホンをつなげて、家の周囲も警戒。



空気質

温湿度や空気の汚れをモニターで確認。
換気システムとアレルバスターで花粉やPM2.5対策。



換気

IAQ制御搭載で、さらに省エネ・快適に。



床材

アレルバスター配合塗装仕上げでダニの死がいや花粉を抑制。



保安灯

普段は足元灯として、停電時には非常灯になるホーム保安灯。



火災警報器

1ヵ所で検知すると、家じゅうにすぐお知らせ。



防災

停電時にあわてないための保安灯。
火災の際は警報器ですぐにお知らせして安心。



快眠

質の高い睡眠につながる寝室照明。
空気清浄機で寝室の空気をきれいに。



照明

まぶしさを抑えた電球色のやわらかい間接光の寝室に。



温度・湿度

天井埋込スタイルで、きれいな空気の寝室をつくる。

